

DCのとよま路

今年4月から6月まで県内各地で展開されている
大型観光キャンペーン
「仙台・宮城・デスティネーションキャンペーン(DC)」。「
「みやぎの明治村」登米町を訪ねてみました。(19ページ)

人力車に乗り手を振る二人のハイカラさん。
「みやぎの明治村」と称される歴史ある街並みに着物と人力車がよく似合います

石越

保健活動推進員へ委嘱状



▲千葉支所長(左)から代表で委嘱状の交付を受ける佐々木さん

地域住民の健康を後押し

石越地区で活動する保健活動推進員への委嘱状交付が4月25日、石越総合支所で開催されました。
保健活動推進員は、地域住民の健康増進や地域の健康づくりに活躍していただくため市長から委嘱されるもので、任期は2年。各行政区から推薦された47人を代表して佐々木八重子さん(遠沢)に対し、石越総合支所の千葉一吉支所長から委嘱状が交付されました。
石越地区では5月14日から総合健診が行われており、今後開催される健康推進の事業と併せ、さまざまな事業での活躍が期待されます。

桜並木のトンネル歩く

南方の高石地区から梶沼地区の約6キロにわたる堤防に、1000本を超える桜が咲き誇る「みなみかた千本桜まつり」が、4月20日から29日までの10日間開催されました。
今年、「桜のトンネルを歩きたい」という市民の要望に応え、まつり初日に歩行者天国を実施。低温が続く、桜は五分咲き程度でしたが、堤防のり面には地元の有志がまいた菜の花が見事な花を咲かせており、訪れた人たちの心を和ませていました。イベント会場では、南方文化協会の皆さんによる歌や踊りが披露され、まつりを盛り上げていました。

みなみかた千本桜まつり

南方



▲初の試みとなる歩行者天国を満喫する来場者

津山

グラウンドゴルフ大会



▲和気あいあいとした雰囲気の中、真剣にボールポストを狙う選手たち

一打一打に狙いを定め

高齢者グラウンドゴルフ大会が4月19日、津山運動広場で開催されました。この大会は、健康増進と生涯スポーツの普及を目的に毎年春に開催。今年で15回目を迎えました。
津山地区で本年度最初となるグラウンドゴルフ大会とあって、33人の選手が参加。競技は8コース2ラウンドの個人戦で行われ、和気あいあいとした雰囲気の中、選手は一打一打真剣な表情でボールポストを狙っていました。
好調なスタートを切る選手が多く見られ、ときにはホールインワンも出るなど白熱した大会となりました。